

事業番号	事務事業名	地区公会堂整備補助金	所管課名	まちづくり課	令和 3 年度課長名	柳井 和彦
00525	政策名	5 みんなでつくる里づくり	係名		担当者・シート作成者	日笠 雄策
	施策名	51 住民のまちづくりの推進	根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度 ~ 年度 ) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	地域住民の活動拠点となる地区公会堂の建設整備を行う地区に対し、補助金を交付する。(査定事業費の2/3以内、補助限度額は新築800万円、修繕等は500万円) 区長からの補助金交付申請により書類審査。その後交付決定通知、実績報告の受領、完了検査、補助金の額の決定及び交付を行う。 ①②吉原北 ③河内 ④西谷上 ⑤大原	始まった時期は不明であるが、合併前から旧鏡野町では、集会所が地区の管理となっているところがほとんどであり、修繕等に当たって多額の経費を要することから、補助金の交付を行ってきた。新町になって、集会所を原則地区管理とし、修繕等については、補助事業として各地区で行ってもらったこととなった。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 町民	ア 鏡野町人口	人	見込 実績	12,754 12,754	12,625 12,625	12,497 12,497	11,800	11,627
イ 地区自治会	イ 自治会数	組織	見込 実績	93 93	93 93	93 93	93	93
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 地域活動の拠点として利用してもらう	ア 鏡野町人口	人	目標 実績 達成率	12,754 12,754 100.0%	12,625 12,625 100.0%	12,497 12,497 100.0%	12,360	12,224 102.2%
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 補助金交付申請受付・交付決定・確定・支払い	ア 補助金交付件数	件	目標 実績 達成率	2 2 100.0%	2 0 0.0%	2 5 250.0%	2	2 250.0%
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 02		項 01		目 10		大事業 05		中事業 01		予算上の事業名		事業番号
	一般会計		総務費		総務管理費		自治振興費						地区公会堂整備補助金		
1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	決算 (千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比			
国庫支出金						国庫支出金									
県支出金						県支出金									
町債						町債									
その他特財						その他特財									
一般財源	1,678	0	3,601	8,000	1,000	3,601	一般財源	2,296	1,646	3,529	8,000	1,000	1,883		
合計	1,678		3,601	8,000	1,000	3,601	合計(A)	2,296	1,646	3,529	8,000	1,000	1,883		
財源名称					従事正職員人数		1		1	1	1	1			
					延べ業務事務時間		50		75	10	10	75			
					人件費計(千円)(B)		175		251	34	34	251			
	最終予算額		3,601 千円	予算執行率		98.0%	トータルコスト(A+B)		2,471	1,646	3,780	8,034	1,034	2,134	
主な 支出事業内容 (予 算)	補助金		3,522 千円		主な 支出事業内容 (決 算)		補助金		3,450 千円						

事業番号	00525	事務事業名	地区公会堂整備補助金	所管課名	まちづくり課
------	-------	-------	------------	------	--------

#### 4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
過去整備した公会堂が、老朽化等により破損、改修が必要な時期が迫っている。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
なし
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
地域の財産を守る貴重な財源である

#### 5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	<b>理由説明</b> 補助金なので、地域が主体となって改修等を実施している
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)	
有効性 評価	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	<b>理由説明</b> 地域での負担金もあり、妥当な補助率と思う
	③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<b>理由説明</b> 妥当である
効率性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	<b>理由説明</b> 多ければいいというものではない
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)	
公平性 評価	<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	<b>理由説明</b> 地域の公会堂維持に支障が出る
	⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)	
	<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	<b>理由説明</b> 現行の方法が適している
公平性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	<b>理由説明</b> 要望があってから予算化されるので、予算圧縮という議論には乗らない
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	<b>理由説明</b> 件数に応じて異なる
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	<b>理由説明</b> 地域からの負担金もあり、公平性がある

#### 6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果	② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	公的資金で整備(建設)された公会堂の整備については、今後増加してくる。地域が主体となって取り組むことを促す「補助金」といカチの当制度は、町の財政負担や人的負担を軽減している。																							
B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																						
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	今後の改革改善案	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○																					
	低下																							
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題		(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)																						